

傍（かたわら）に耳を澄ませて欲しい。
春が来て、夏が来て、秋が来て、冬が来て、
再び春は来る。
「いのち」は生きるほうへ向かうのだから。

かたわら

～3月11日からの旅～

〈ドキュメンタリー映画〉伊勢 真一 演出作品

津波を運んだ海、その海に浮かぶ満月の傍で。
友人たちの、逝ってしまった一人ひとりの、
ただ祈る人々の傍で。
それでも大地に海に生きる人々の傍で。
ガレキに埋もれて咲く小さな花の傍で。

傍（かたわら）には今、誰がいますか？ 何がありますか？

「オロオロ、おずおず」

2011年3月11日、突然「そのこと」は起った。
多くの方が為すすべもなく、「そのこと」=東北地方の地震、津波、原発事故に大きく揺さぶられた。ただオロオロするばかりだった。
4日後、仲間のカメラマン宮田八郎が宮城・亶理町に暮らす友人のミュージシャン苫米地サトコの安否を尋ね被災地に入り、撮影が始まった。以来毎月11日、「月命日」の前後には仲間たちをさそって、宮城・亶理町と、やはり友人の暮らす福島・飯舘村に通い続けることになる。
墓参りをするように撮影する記録があってもいいじゃないか…そう思っている。

宮城から福島へ、そして宮城へ、被災地の被災者の傍での一年。
それは、無慈悲な仕打ちを前にした「いのち」に寄りそうことだった。

被災地の一人ひとりにとっての時間は、東京時間や世界時間ほどテンポ良くよどみなく流れているわけではない、と思う。
止まったままの時間を生きている人だっているにちがいない。
あの日から、あの時から、ずっと心の中で黙禱をし続けている人だっている。

津波を運んだ海、その海に浮かぶ満月の傍で。
友人たちの、逝ってしまった一人ひとりの、ただ祈る人々の傍で。
それでも大地に海に生きる人々の傍で。
ガレキに埋もれて咲く小さな花の傍で。
おずおずと
カメラを回し続けて残されたささやかな記憶の束を手渡したい。

記録と言うよりも、記憶。
私的でいびつな記憶。
風に揺れる記憶。

映像を撮るということは、「忘れない」ということなのだ。
人間は忘れてしまうけど、映像は「忘れない」ということだ。

傍（かたわら）に耳を澄ませて欲しい。

春が来て、夏が来て、秋が来て、冬が来て、再び春は来る。
「いのち」は生きるほうへ向かうのだから。

かんとく 伊勢 真一

伊勢 真一 (いせ しんいち)

ドキュメンタリー映像作家

1949年東京都生まれ。「奈緒ちゃん」「ありがとう」「えんご」をはじめ、多くのヒューマンドキュメンタリーを製作。近年は若手の作品プロデュースも積極的に手がけている。
「風のかたち」文化庁映画賞・カトリック映画賞、「大丈夫。」2011年度キネマ旬報文化映画ベスト・テン第1位。

苫米地 サトコ (とまべち さとこ)

シンガー・ソングライター

福島県生まれ。伊勢真一監督作品「風のかたち」のテーマ曲を唄い、上映会場などでもライブを行う。今回の震災で被災、地元宮城県亶理町で友人とともに「臨時災害ラジオFMあおぞら」を立ち上げ、地域の復旧・復興のため日々を過ごしている。
自作曲「満月」「ラッキードラゴン」他

出演—— 苫米地 サトコ 吉田 圭
苫米地 花菜 苫米地 麦生
亶理町臨時災害ラジオ FMあおぞら スタッフ
宮城県亶理郡亶理町のみなさん
小林 麻里 福島県相馬郡飯舘村のみなさん
撮影—— 石倉 隆二 宮田 八郎 内藤 雅行
田辺 司 伊勢 朋矢 金 聖雄
照明—— 工藤 和雄
録音—— 世良 隆浩 永塚 康弘
音響構成—— 渡辺 丈彦
編曲—— 横内 丙午
チェロ演奏—— 白神あさ絵
主題歌「満月」(作詞・作曲)—— 苫米地 サトコ
挿入曲「オレンジ」(作曲)—— 小関 佳宏
編集技術—— 尾尻 弘一
題字—— 細谷 亮太
宣伝デザイン—— 森岡 寛貴 (ジオングラフィック)
制作・上映デスク—— 保田 則子
協力—— 渋谷一丁目から亶理町へプロジェクト
クロスフィット エンサイクロメディア
ワーズワークス シャイグラフィックス パールネット
逢 英哲太鼓の会 ジオングラフィック
亶理町安福にご協力頂いたみなさん
米山 靖 竹野 裕子 康 宇政
上映協力—— MOCプロジェクト エーザイ株式会社
製作協力—— ヒポ コミュニケーションズ
ハチプロダクション 一陽社
製作—— いせFILM
演出—— 伊勢 真一

お問合せ いせフィルム (2011年より住所が変更になりました) 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-3-7 青山N-ブリックビル3階
TEL.03-3406-9455 FAX.03-3406-9460 URL:http://www2.odn.ne.jp/ise-film/ E-mail:ise-film@rio.odn.ne.jp

～自主上映しませんか？～
DVD・フィルムは全国どこへでも貸出します。
あなたの町で上映してみませんか。

★平成21年度文化庁映画賞・日本カトリック映画賞
「風のかたち —— 小児がんと仲間たちの10年 ——」
★2011年キネマ旬報文化映画ベスト・テン第1位
「大丈夫。—— 小児科医・細谷亮太のコトバ ——」
他のいせフィルム作品上映もよろしくお願ひします。

お問合せ いせフィルム
TEL.03-3406-9455